

項目	内容
名称	メリンジョ [英]Gnemon tree [学名]Gnetum gnemon Linn Gnetaceae科 [Gnetum属]
概要	<p>メリンジョは、グネツム科グネツム属に属する、東南アジアで広く栽培されている樹木で、雌雄異株の裸子植物の一種である。インドネシアでは、葉や実、花、種などが食品として摂取されてきた。メリンジョの種子には、ポリフェノールのひとつであるレスベラトロールが含まれ、特にレスベラトロールの二量体のグネチンCを多く含有していることが知られている。</p> 
法規・制度	<p>■ 食薬区分 「専ら医薬品として使用される成分本質 (原材料) 」にも「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質 (原材料) 」にも該当しない。</p>
成分の特性・品質	
主な成分・性質	<ul style="list-style-type: none"> ・ 種子 には、トランス-レスベラトロール、レスベラトロール二量体のグネチンC、グネチンCの配糖体であるグネモノシドA、グネモノシドC、グネモノシドDなどを含む。特にグネチンCおよびその配糖体の含量が多い (101) 。 ・(公財) 日本健康・栄養食品協会 (JHFA) が、ブドウ由来、リンゴンベリー由来、メリンジョ由来の「レスベラトロール食品」の製品規格基準を設定している (102)

分析法

・メリンジョ種子抽出物（レスベラトロール類）をHPLCで分析した報告がある([PMID:24495149](#))。

有効性

循環器・呼吸器	調べた文献の中に見当たらない。
消化系・肝臓	調べた文献の中に見当たらない。
糖尿病・内分泌	<p>RCT</p> <p>・健康な成人男性42名（日本）を対象とした二重盲検無作為化プラセボ対照試験において、メリンジョ種子抽出物150 mg（レスベラトロール誘導体30 mg含有）/日（14名、平均23.7歳）もしくは300 mg（レスベラトロール誘導体60 mg含有）/日（14名、平均22.5歳）を14日間摂取させたところ、300 mg/日群において高分子量アディポネクチン/総アディポネクチン比の上昇が認められた。一方、いずれの群においても、総アディポネクチン濃度、高分子量アディポネクチン濃度に影響は認められなかった (PMID:32152335)。</p>
ヒトでの評価	<p>RCT</p> <p>・健康な成人男性29名（平均45.1±8.8歳、試験群14名、日本）を対象とした二重盲検プラセボ対照試験において、メリンジョ種子抽出物（>20%レスベラトロール類を含む）750 mg/日を8週間摂取させたところ血中尿酸値の低下が認められたが、血清脂質をはじめ血液検査の値に影響は認められなかった (PMID:24454499)。</p>
脳・神経感覚器	調べた文献の中に見当たらない。
免疫・がん・炎症	調べた文献の中に見当たらない。
骨・筋肉	調べた文献の中に見当たらない。
発育・成長	調べた文献の中に見当たらない。
肥満	調べた文献の中に見当たらない。
その他	調べた文献の中に見当たらない。
参考文献	<p>(22) メディカルハーブ安全性ハンドブック 第2版 東京堂出版 林真一郎ら 監訳</p> <p>(30) 「医薬品の範囲に関する基準」(別添1、別添2、一部改正について)</p> <p>(101)ポリフェノール：機能性成分研究開発の最新動向 CMC出版</p> <p>(PMID:24495149) J.Agric.Food.Chem. 2014 Feb 26;62(8):1999-2007</p> <p>(PMID:19222220) J.Agric.Food.Chem. 2009 Mar 25;57(6):2544-9.</p> <p>(PMID:24454499) Evid Based Complement Alternat Med. 013;2013:589169.</p> <p>(PMID:26947597) J Atheroscler Thromb. 2016 Sep 1;23(9):1099-110.</p> <p>(PMID:24602829) Food Chem Toxicol. 2014 May;67:230-5.</p> <p>(102)日本健康・栄養食品協会 レスベラトロール食品品質規格基準</p> <p>(PMID:32152335) Sci Rep. 2020 Mar 9;10(1):4313.</p>